

死と生と、混沌と...

Astor Piazzolla

アストル・ピアソラ

タンゴの愛

木母 千尋
Chihito Kibo

塚本 伸彦
Nobuhiko Tsukamoto

蛭牟田 実里
Misato Hirumuta

河内 知子
Tomoko Kawachi

オペリータ *María de Buenos Aires* ブエノスアイレスのマリア 2025



ヴァイオリン
水野 慎太郎
Shintaro Mizuno Violin



ヴァイオリン
寺田 史人
Fumihito Terada, Violin



コントラバス
榊原 利修
Toshinobu Sakakibara, Contrabass



ギター
望月 雄史
Takeshi Mochizuki, Guitar



パーカッション
中村 新
Shin Nakamura, Percussion

作詞：オラシオ・フェレル 訳詞：塚本伸彦、鳴海康平 演出：鳴海康平 編曲：宗川論理夫 プロデューサー：楠部享子

2025

1回目

7.25

Fri

開演 18:30
[開場 18:00]

2回目

7.26

Sat

開演 15:00
[開場 14:30]

Ticket [全自由席] (税込)

前売り 4,000円 / 当日 4,500円

大学生以下・前売り・当日ともに 2,500円

※未就学のお子様の入場はご遠慮ください。

※大学生以下の方は入場時に学生証をご提示ください。

※前売りの時点でチケットが売り切れてしまう場合、当日券の販売はありませんのでご了承ください。

Astor Jazzolla

プリズムステージ 多彩に煌めくステージをHITOMIホールで



塚本 伸彦 [歌]

Nobuhiko Tsukamoto

名古屋芸術大学音楽学部声楽科卒業。米・イーストマン音楽学校にて修士号を取得後、マンハッタン音楽院でProfessional Studiesのディプロマを取得。帰国後は劇団四季の舞台にも出演するなど、オペラやクラシックのコンサート

のみならずミュージカルの分野にも進出、活動の幅を広げている。近年では、プリテン「真夏の夜の夢」、フツニー「ラ・ボエーム」、レハール「メリー・ウィドウ」、宮川彬良「あしたの暁」他のオペラ等に出演する傍ら、合唱曲のソロもつとめる。令和元年度愛知県芸術文化遺産文化賞を受賞。声楽をAshley Putnam、Dale Moore、岩森英助、濱名周子の各氏に師事。現在、名古屋芸術大学教授、同朋高等学校非常勤講師、豊田市民合唱団常任指揮者、名古屋二期会会員。



蛭牟田 実里 [歌]

Misato Hirumata

岐阜県大垣市出身。幼少よりモダンダンスを始める。加納高校音楽科で声楽を専攻、昭和音楽大学でミュージカルを専攻し、特待生で卒業。主な出演作品は「モダンガールズ」みゆき役、「あらしのよるに」ガブ(主演)「boy be...」カメルン、「雪の女王」(福井市ハーモニーホール)、「こもり」アデーレ、「メリー・ウィドウ」ヴァランジェス、井上道義作曲演出のオリジナルオペラ「A Way from Surrender 降福からの道」等のオペラ、オペレッタ、ミュージカルまで幅広く出演している。昨年には自身初のCDアルバム「あみものとき」をリリース。全国各地でコンサートを行う。ベルベットの様な無類の無い声と品性で、音楽性を追求する真摯な姿勢が高く評価される。



木母 千尋 [朗読]

Chihito Kibo

俳優。東京都出身。早稲田大学第二文学部表現・芸術系専修卒業。第七劇場のメインプロダクションに参加し、これまで国内外30都市での上演に出演。主な出演作品に、チューホフ原作「かもめ」アルカージナ、「ワーニャ伯父さん」エレナ、「三人姉妹」オリガ、「桜の園」ラネーフスカヤ、イブセン原作「人形の家」ノラ、「幽霊」アルヴィンダ夫人、「ヘッダ・ガーブレ」ヘッダなど。名古屋芸術大学音楽領域非常勤講師。



河内 知子 [振付&ダンス]

Tomoko Kawachi

4歳よりクラシックバレエ、5歳より社交ダンスを始める。名古屋芸術大学音楽学部音楽文化創造学科ミュージカルコースに入学し、ジャズダンス、演劇、声楽を学ぶ。その後アメリカ、ドイツ、イタリアへダンス留学し、プロダンサーとして数多くの競技ダンスの大会に出場。日本ファイナリストになる。2012年より名古屋ジャズダンススタジオカンパニーメンバーとなり、名倉加代子に師事。カンパニーメンバーとして「CAN'T STOP DANCIN'」に2012年から毎年出演。多くのミュージカルやダンス公演、バックダンサーとしても出演し、振付もしている。現在カワチダンススタジオにて社交ダンスとジャズダンス、名古屋こどもミュージカル劇団Bamboo Jr.にてジャズダンスを教える。名古屋芸術大学非常勤講師。



水野 慎太郎 [ヴァイオリン]

Shintaro Mizuno

鈴木メソッドにてヴァイオリンを始める。名古屋芸術大学音楽学部器楽科卒業。セントラル愛知交響楽団とヴァイオリン協奏曲を共演。チェコ共和国プラハコンセルバトールへ留学。勉強の傍ら、現地南米人らとタンゴバンド「SIN-RUMBO」を結成し、ヨーロッパ各地で演奏。その後アルゼンチンへ渡り、ピオラ五重奏団最後のバイオリニスト、フェルナンド・スアレス氏に師事。奈良、大阪、東京タゴ祭、またプエルトアレスタンゴフェスティバルにて演奏。2012年無伴奏アルバム「PLAY TANGO」をリリース。2012年〜16年まで毎年、アルゼンチン人作曲家ホセ・H・シビルとのデュオユニットで日本横断コンサートを行い、デュオCD6枚を発表。近年は後進の指導を行いながら、ツインバロン奏者、斎藤浩とのDuo「ロシタ」やギター奏者、生田直基とのDuo「ホップ・ブラザーズ」などを結成し、精力的に活動中。



寺田 史人 [ヴァイオリン]

Famihito Terada

明治大学卒業後、桐朋学園大学音楽学部ディプロマコース、チェコ共和国プラハ音楽院にて研鑽を積む。カルロヴィ・ヴァリ交響楽団第一ヴァイオリン奏者、西チェコ交響楽団コンサートマスターを経て、現在セントラル愛知交響楽団コンサートマスター。寺田弦楽四重奏団主宰、プジョーカルテット、UNION無頼派メンバー。名古屋芸術大学非常勤講師、金城学院大学非常勤講師、ヤマハミュージックジャパン講師。リストとして西チェコ交響楽団とは多くの公演でチャイコフスキー、シベリウス等様々な協奏曲などで共演。他にカルロヴィ・ヴァリ交響楽団、セントラル愛知交響楽団とも共演。クナイプミュージックフェスティバル(ドイツ)に招かれて出演。コンクールの審査員、市民オーケストラの指導なども務める。第12回名古屋音楽ベンクラブ賞受賞(寺田弦楽四重奏団として)。



榎原 利修 [コントラバス]

Toshinobu Sakakibara

セントラル愛知交響楽団コントラバス奏者・楽団長。ブラジャック弦楽四重奏団、チェコ・フィル元コンサートマスターのフランチェスコ・ホスト氏(チェロ)といったチェコの演奏家との共演の他、アコーディオン奏者アンジェロ・アクイリーニ氏主宰のトリオ、ベース奏者・鳥越啓氏とのデュオコンサートなどジャンルを超えたアーティストとの共演多数。ソリストとして2014年セントラル愛知交響楽団第131回定期演奏会でヴァン・ハールのコントラバス協奏曲を共演など多数。『コントラバスの魅力』(2008年)、『モチヅイ』(2013年)の2枚のソロCDをリリース。これまでに中博昭、イジー・ヴァレンタ、ライナー・ツェッパリツの各氏に師事。名古屋芸術大学芸術学部、愛知県立明和高等学校音楽科、同朋高等学校音楽科、非常勤講師。あいう音楽祭実行委員。



望月 雄史 [ギター]

Takeshi Mochizuki

名古屋出身。クラシック・ギターを望月英男に師事。広い知識と柔軟な音楽性を武器に、ジャズ、ポップス、シヤンソン、ボサノバ、ラテン、民族音楽からクラシックまで、ジャンルを超えたギタリストとして精力的に活躍。共演者、音楽制作者の絶大な信頼を得て各方面で高く評価されている。関東〜東海〜関西を中心に、ライブ、コンサート活動の他、演劇や朗読の音楽を数多く担当。CMやその他音源制作にも多数関わるなど、精力的に活動中。2003年5月、坂野嘉彦作曲の独奏ギターのための現代音楽作品を集めたCD「舞踏詩」を発表。2006年3月、ユニット「Noche & Monte」で、「第25回浅草JAZZコンテスト」バンド部門で金賞を受賞。2006年8月、「Noche & Monte」で、「赤煉瓦サマー・ジャズin舞鶴2006」で、優秀賞を受賞。



中村 新 [パーカッション]

Shin Nakamura

名古屋音楽大学音楽学部器楽学科打楽専攻卒業。同大学院音楽研究科器楽学科修了。エレクトーン奏者・松田昌、松本淳一、世界的マリンバ奏者・安倍圭子、ネイ・ロサウロらと共演。ガムラン音楽にも強く興味をひかれ、本場インドネシア・バリ島にて、世界的第一人者イ・グット・スウェントラ氏に直接指導を受け、国内外で氏と共演を重ねる。これまでに打楽器を栗原幸江、岡田知之、安倍圭子、ドラムを黒田和良、ラテンパーカッションを木村キムチ蔵の各氏に師事。現在、ヤマハ音楽教室ドラム講師。中日文化センターカホン講師。中部打楽器協会理事。ガムランジェゴグ、パーカッションアンサンブルグループ「スカル・サクラ」団員。マリンバ・パーカッションアンサンブルグループ「BIRTH」メンバー。PUENTE(マリンバ・ピアノ・パーカッションアンサンブル)メンバー。

メニコンビジネスアシスト(MBA) イベント・クリエーション部

Tel.052-935-1630 (平日10:00~18:00)

メール予約 mba-event@menicon-ba.co.jp

※お名前、開催日時、チケット枚数、ご連絡先電話番号、チケット郵送先住所を明記のうえ、メールを送信してください。

ホームページ予約 <https://event.menicon-ba.co.jp>

窓口販売 メニコン芸術文化記念財団事務室

Tel.052-938-7185 (10:00~17:00月曜休館/祝日の場合は翌平日)

名古屋市中区葵三丁目120番33号アゴラ1F ※現金のみ。ご来館前に残席状況をお問い合わせください。(一週間以内の引取・精算)

芸文プレイガイド

Tel.052-972-0430

平日10:00~19:00

土・日・祝10:00~18:00(月曜定休 ※祝日の場合は翌日)

アイ・チケット

Tel.0570-00-5310

平日11:00~16:00

<https://clanago.com/i-ticket>



HITOMIホール

名古屋市中区葵三丁目21番19号

メニコンANNEX 5F

<https://meniconart.or.jp/hitomi/>

ACCESS

- JR「千種」駅地下鉄改札口方面、5番出口より徒歩4分
- 地下鉄東山線「千種」駅5番出口より徒歩4分
- 地下鉄桜通線「車道」駅4番出口より徒歩7分

メニコン本社 北側の建物です



きれいな空気
館にも



メニコンは禁煙運動を
推進しています。

